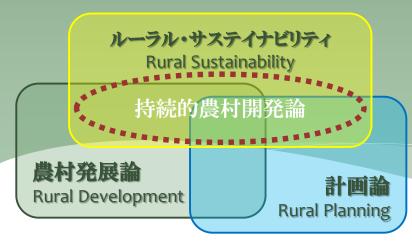
持続的農村開発論分野

Sustainable Rural Development

農山村地域に寄り添い、持続的発展を支援する!

(農学研究科 農村計画学分野 両任) http://www.rural.kais.kyoto-u.ac.jp/



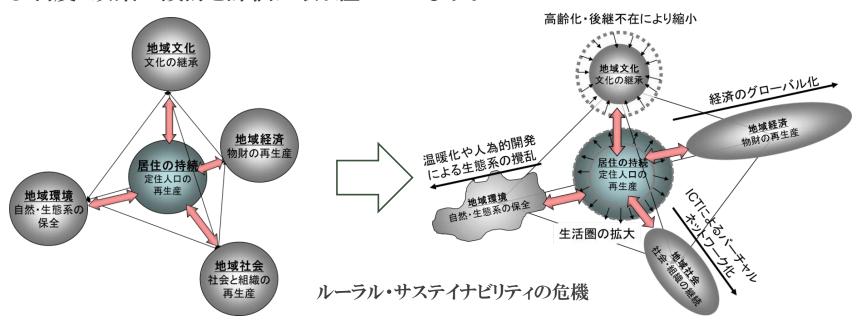
持続的農村開発論 =農村計画学∩ルーラル・サステナビリティ

農村計画学=農村発展論U計画論

Research Mission

農山村地域の持続性(ルーラル・サステナビリティ)は、定住人口の再生産、物財の再生産、社会・組織の継続、自然・生態系の保全、文化の継承の5つの要素が地理的に限定されたフレームの中で維持されてきました。しかし近年、過疎化・高齢化、グローバル化、気候変動、人為的な開発などの影響を受けて、その持続性は大きく損なわれつつあります。

持続的農村開発論分野では、農村計画学的な視点から、地域課題の解決とその先 にある地域固有の持続性を再建するために、農山村地域の発展メカニズムの解明およ び制度・政策の設計と評価に取り組んでいます。



持続的農村開発論分野

Research Topics

キーワード:

ルーラル・サステナビリティ,地域活性化,地域 資源管理,土地利用計画,コミュニティ開発,鳥 獣害対策,放棄地対策,農村移住,市町村条例, 農村整備事業,農村協働力,地域情報化,生態 系サービス,資源循環,社会ネットワーク,制度 比較,都市農村交流,集落支援員,農村景観



スプロール的開発を防ぐにはつ



直売所の運営に係る問題点は?

生産

集落営農









市-農村交流 条例

土地利用

農村: 空家 コミュニティガーデン





バイオマス利活用をどう進めるか?





増加する空家にどう対処するか? 地域づくりを進めるための方法は?



也域固有の景観をどう守るか?

2016年に公表された査読論文のタイトル

- (1) 佐々木孝子・鬼塚健一郎・落合基継・星野 敏: 社区営造活動への参加に影響する派閥としての住民の宗教属性―台南市白河区 R 社区における台湾漢人の社区営造を事例に, 農村計画学会誌, 印刷中*
- (2) 東口阿希子, 星野 敏, 橋本 禅, 鬼塚健一郎: 集落ぐるみの獣害対策における住民の行動意図の規定要因-男女の意識構造の相違に着目して-, 農業 農村工学会論文集, 印刷中*
- (3)稲田達彦・鬼塚健一郎・星野敏・橋本禅:ドローン空棚映像を用いた農村景観の視点高ごとの印象評価ー景観特性に応じた効果的な情報発信に向けて一、農村計画学会誌、35、論文特集号、314-320、2016*
- (4) 東口阿希子・星野 敏・橋本 禅・鬼塚健一郎: 滋賀県甲賀市における集落 ぐるみの獣害対策に関する住民の認知バターンとその影響要因, 農村計画学会 誌, 35, 論文特集号, 227-233, 2016*
- (5) Kimihito Takeno, Satoshi Hoshino: Research on the Sense of Happiness of College Students in Agricultural Education, International Journal of Innovations in Engineering and Technology, Special Issue ICAEME & 2nd-ACEIAT, 17-22, 2016*
- ・ (6) 東口阿希子・九鬼康彰・星野 敏・橋本 禅・武山絵美(2016):集落ぐるみの サルの追い払いの実施を阻害する要因ー対策未実施集落における意思決定過 程に着目して一,農業農村工学会論文集,84(3),1 307-316,2016*
- (7) 王 雷·马晓明·星野 敏:厦门市"空心村"治理中的利益主体行动机制研究 A CASE STUDY ON THE OPERATING MECHANISM OF MULTIPLE STAKEHOLDERS IN "HOLLOW VILLAGE" GOVERNANCE IN XIAMEN CITY, 城市規劃(中国都市計画学会誌, CITY PLANNING REVIEW), 40(2), 61-68, 2016*(中国語)

Members & After Graduation

研究室メンバー:

* <u>教員·研究員 4名</u>

教授 星野 敏

助教 鬼塚健一郎

研究員 落合基継

包 サリナ

協力教員 1名

特定准教授 清水夏樹(森里海連環学教育ユニット)

* 教務補佐員 2名

李 帝明 曹嶋尚子

* 事務補佐員 1名

山田由佳里

* 学生 24名(含農学研究科・グローバル生存学)

博士後期課程 4名

修士課程 13名

学部4回生 6名(農学部地域環境工学科)

卒業生の最近の進路(含農学研究科)

* 2016年度

早稲田大学,岡山大学,こころの未来研究 センター,農水省,東京都,篠山市,地域お こし協力隊,マツダ,東京都市大学

* 2015年度

大学院進学、神戸大学、農水省、京都府、 能登里海教育研究所、キーエンスソフトウェア、 NTTビジネスソリューションズ

* 2014年度

大学院進学,環境省,福岡県,愛媛県,関西テレビ

* 2013年度

大学院進学,京都大学,文部科学省,京都市, JT,キッコーマン,日本生命保険相互会社

* 2012年度

大学院進学,京都大学,名古屋大学,京都府,大東市,三菱電機,住友林業

Contact: shoshino@kais.kyoto-u.ac.jp